

# 文化財情報処理システムのデータコードについて

大野 康 男

## 1. はじめに

文化財情報処理システムは、平成5年度に郵政省からお年玉年賀葉書に付加される寄附金の配分を受けて整備しているコンピュータシステムである。このシステムは、データベースの利用を中心としたコンピュータのネットワークで、千葉県における埋蔵文化財に関する総合的なデータベースサービスを目的としている。平成5年度から初期データの整備として、「遺跡台帳データベース」・「既調査遺跡データベース」・「収蔵図書データベース」の3本のデータベースの整備を開始した。

コンピュータシステム導入に先立ち、平成4年度から「電子計算機導入検討委員会」・「電子計算機導入検討委員会技術部会」を設置し、システム化の目的、システム化の範囲、ハードウェアの選定、データベースの構造等について検討してきた。とくに、データベースの構造については、「データベース作成ワーキンググループ」を設置し、データベースの項目およびデータのコード化について検討を行った。

ここではデータ検索における利便性と今後のメンテナンスのために、データベースの構造とコード化した項目について紹介する。

## 2. データベース構造

構築するデータベースは、前述したように千葉県における埋蔵文化財の総合的なデータベースを目的とするが、現在「遺跡台帳データベース」・「既調査遺跡データベース」・「収蔵図書データベース」の初期データを整備している。データベースは、サーバーとなるワークステーションにおき、RDBMS(註1)はinformixを使用している。整備中のデータベースは3本であるが、実際のデータベースレイアウトは、「b u n k a z a i」というデータベースに「遺跡台帳テーブル」以下11個のテーブル(註2)を定義したものである。ここでは、将来的なメンテナンスも考慮して、実際に定義して

あるテーブル名やカラム名を記し、ユーザーとして意識する「項目名」をあわせて記すことにする。

たとえば、「遺跡台帳」というテーブルは実際には「daichou」という名称で定義されており、そのなかの「遺跡名」という項目は、「d\_isekimei」という名称で定義されている。これは、データベース名やテーブル、カラムの名称に日本語が使用できないという仕様上の制約によるものであるが、筆者のように日常的にPC/AT互換機(註3)を使用していると、ファイル名等にもトラブルの元となる日本語を避けるようになってくる。エンドユーザーにとって、「遺跡名」という項目が実際にどのような名称で定義されているかということは、なんら必要性があわるわけでもなく、ただ「遺跡名」ということが認識できればよいのであるが、なにかのお役にたてればと思う。なお、以下の表に示したカラム名のうち、トーンをかけたものは、他のテーブルとの共通カラム(註4)である。

テーブル名 daichou (遺跡台帳)

No	カラム名	説明	属性	フィールド長
1	kanrinum	管理番号	文字	7
2	isekimei	遺跡名	文字	20
3	yomi	遺跡名よみ	文字	40
4	shichousoncode	市町村コード	文字	3
5	syozaiichi	所在地	文字	30
6	hokui	北緯	数値	6
7	toukei	東経	数値	7
8	ricchicode	立地コード	文字	2
9	suikeicode	水系コード	文字	3
10	syubetucode1	種別1	文字	2
11	syubetucode2	種別2	文字	2
12	syubetucode3	種別3	文字	2
13	chizunum	地図番号	文字	2
14	isekinum	遺跡番号	数値	4
15	isekinum2	遺跡番号	数値	2

16	isekinum3	遺跡番号	数値	2
17	chousareki	調査歴	文字	1
18	bunkennum1	文献番号1	文字	7
19	bunkennum2	文献番号2	文字	7
20	bunkennum3	文献番号3	文字	7
21	bikou	備考	文字	60

テーブル名 d\_jidai (遺跡台帳-時代)

No	カラム名	説明	属性	フィールド長
1	jidaicode	時代コード	文字	3
2	kanrinum	管理番号	文字	7

テーブル名 d\_ibutu (遺跡台帳-遺物)

No	カラム名	説明	属性	フィールド長
1	ibutucode	遺物コード	文字	6
2	kanrinum	管理番号	文字	7
3	jidaicode	時代コード	文字	3

テーブル名 d\_ikou (遺跡台帳-遺構)

No	カラム名	説明	属性	フィールド長
1	ikoucode	遺構コード	文字	4
2	kanrinum	管理番号	文字	7
3	jidaicode	時代コード	文字	3

テーブル名 d\_kohun (遺跡台帳-古墳)

No	カラム名	説明	属性	フィールド長
1	hunkeicode	墳形	文字	1
2	tateana	竪穴式石室	文字	1
3	yokoana	横穴式石室	文字	1
4	kaku	槨	文字	1
5	mokkan	木棺直葬	文字	1
6	sekikan	石棺	文字	1
7	dokikan	土器棺	文字	1
8	dokou	土壙	文字	1
9	haniwa	埴輪列	文字	1
10	kanrinum	管理番号	文字	7

テーブル名 kicyousa (既調査遺跡)

No	カラム名	説明	属性	フィールド長
1	kanrinum	管理番号	文字	9
2	isekimei	遺跡名	文字	20
3	isekimeiyomi	遺跡名よみ	文字	40
4	chichousoncode	市町村コード	文字	3
5	syozaiichi	所在地	文字	30

6	hokui	北緯	文字	6
7	toukei	東経	文字	7
8	ricchicode	立地コード	文字	2
9	syubetucode1	種別1	文字	2
10	syubetucode2	種別2	文字	2
11	syubetucode3	種別3	文字	2
12	isekicode	遺跡コード	文字	3
13	chousakaishi	調査開始	文字	8
14	chousasyuryou	調査終了	文字	8
15	taosyoumenseki	調査対象面積	整数	8
16	ukakunin	上層確認調査面積	整数	8
17	lkakunin	下層確認調査面積	整数	8
18	uhonchosa	上層本調査面積	整数	8
19	lhonchosa	下層本調査面積	整数	8
20	chousakikan	調査機関	文字	3
21	chousagenin	調査原因	文字	2
22	tokusyui kou	特殊遺構	文字	60
23	tokusyui butu	特殊遺物	文字	60
24	tokkijikou	特記事項	文字	60
25	hokanbasyo	遺物保管場所	文字	5
26	seiri	整理状況	文字	1
27	gazou1	画像データ1	文字	20
28	gazou2	画像データ2	文字	20
29	gazou3	画像データ3	文字	20
30	bunkennum1	文献番号1	文字	7
31	bunkennum2	文献番号2	文字	7
32	bunkennum3	文献番号3	文字	7
33	bunkennum4	文献番号4	文字	7
34	bunkennum5	文献番号5	文字	7
35	bikou	備考	文字	60

テーブル名 k\_jidai (既調査時代)

No	カラム名	説明	属性	フィールド長
1	jidaicode	時代/時期コード	文字	3
2	kanrinum	管理番号	文字	9

テーブル名 k\_ibutu (既調査-遺物)

No	カラム名	説明	属性	フィールド長
1	ibutucode	遺物コード	文字	6
2	kanrinum	管理番号	文字	9
3	jidaicode	時代/時期コード	文字	3

テーブル名 k\_ikou (既調査-遺構)

No	カラム名	説明	属性	フィールド長
1	ikoucode	遺構コード	文字	4
2	kanrinum	管理番号	文字	9
3	jidaicode	時代/時期コード	文字	3

テーブル名 k\_kohun (既調査-古墳)

No	カラム名	説明	属性	フィールド長
1	hunkeicode	墳形	文字	1
2	tateana	竪穴式石室	文字	1
3	yokoana	横穴式石室	文字	1
4	kaku	槨	文字	1
5	mokkan	木棺直葬	文字	1
6	sekikan	石棺	文字	1
7	dokikan	土器棺	文字	1
8	dokou	土壇	文字	1
9	haniwa	埴輪列	文字	1
10	jidaicode	時代コード	文字	3
11	kanrinum	管理番号	文字	9

テーブル名 tosyo (収蔵図書)

No	カラム名	説明	属性	フィールド長
1	tourokunum	登録番号	文字	7
2	syomei	書名	文字	150
3	syomeiyomi	書名よみ	文字	72
4	chosyamei	著者名	文字	70
5	chosyameiyomi	著者名よみ	文字	70
6	kankousyamei	刊行者名	文字	70
7	kankounengappi	刊行年月日	文字	4
8	keitai	形態	文字	60
9	sousyomei	叢書名	文字	72
10	sousyomeiyomi	叢書名よみ	文字	70
11	bunrui	分類	文字	7
12	hyoumoku	標目	文字	1
13	kansu	巻数	文字	8
14	tourokunengappi	登録年月日	文字	8
15	kubun	受入区分	文字	1

なお、表は省略するが、これ以外に画像データ用のテーブル「gazou」と採番用テーブル「saiban」がある。

### 3. コード化した項目

以前、データベースといえ、データのコード化があたりまで、とくに業務系のデータベース

はコード化が盛んに行われていた。しかし、最近の補助記憶装置の大容量化と高速化により、コード化しないことによるパフォーマンスの低下は、以前ほど深刻な問題ではなくなってきている。それよりも、実際にエンドユーザーがそのままの形で理解できるキーワードを用いる例が増加している。しかし、このシステムがネットワークでの利用を前提とし、その大部分は、遠隔地からの電話回線を利用したアクセスであること。エンドユーザーが簡単に目的のデータの検索を可能にする必要があることによりデータのコード化を行った。データのコード化による利点は、用語の統一が図られ、キーワードの設定ミスによる誤検索を防ぐことができる。また、用語が統一され、使用される用語も限定できるため、データの登録および検索時にキーワードをリストボックス等(註5)から選択するだけで設定できる。前者は、検索キーワードのタイプミス等により、せっかく検索を実行したにもかかわらず、1文字違っていただっかりに「該当するデータがありません」という無情な結果を防ぐことができ、後者はユーザーインターフェースをよりやさしいものにする。マウスによるオペレーションがユーザーインターフェースを改善するかということについて、異論をもたれる方もいると思うが、オペレーションのほとんどをマウスで行うようなシステムにおいて、あいだにキーオペレーションを交えることは、確実にユーザーインターフェースの低下につながる。

このシステムでコード化したデータ項目は、立地・水系・種別・時代・遺構・遺物・調査機関・調査原因・遺物保管場所・整理状況・登録番号の11の項目であり、さらに市町村コード・遺跡コードは当文化財センターで使用しているコードである。また、古墳テーブルは各項目について、有無を数字で表現した。

なお、各データコードは階層構造になっている。遺物コードを例にとると、大項目・中項目・小項目の3階層を設定し、大項目は主に材質で、中項目は主に用途で分類し、小項目に遺物の名称を設定してある。データコードをこのような階層構造にすることで、一つのコード体系で「鉄製品」といった特定の材質をキーワードとした検索や、「武器」といった特定の用途をキーワードとした検索、さらにはより具体的に「鉄製農具」や「鉄製鎌」

といったさまざまな着眼による検索が可能になる。ドの一覧を示す。

以下に、検索時にとくに必要と思われる各コー

#### 種別コード

大項目	小項目
0. 包蔵地	00(包蔵地)
1. 集落跡	10(集落跡)
2. 墳墓/信仰	20(墳墓) 21(古墳) 22(横穴) 23(塚)
3. 宗教遺跡	30(宗教遺跡) 31(寺院跡) 32(神社跡)
4. 祭祀遺跡	40(祭祀遺跡)
5. 城館跡	50(城館跡)
6. 官衙跡	60(官衙跡) 61(国府跡) 62(郡衙跡)
7. 生産遺跡	70(生産遺跡) 71(製鉄跡) 72(水田跡) 73(窯跡) 74(牧)
8. その他	80(条里跡) 81(洞窟) 82(その他)

#### 時代コード

大項目	中項目	小項目
0. 原始	00. 前期旧石器	000 前期旧石器
	01. 後期旧石器	010(ナイフ前半) 011(ナイフ後半) 012(槍先形尖頭器) 013(細石刃) 019(不明)
	02. 縄文時代	020(草創期) 021(早期) 022(前期) 023(中期) 024(後期) 025(晩期) 029(不明)
	03. 弥生時代	030(前期) 031(中期) 032(後期) 039(不明)
	04. 古墳時代	040(出現期) 041(前期) 042(中期) 043(後期) 049(不明)
	09. 不明	099(不明)
1. 古代	10. 飛鳥時代	100(7世紀)
	11. 奈良時代	110(8世紀)
	12. 平安時代	120(9世紀) 121(10世紀) 122(11世紀) 123(12世紀) 129(不明)
	19. 不明	199(不明)
2. 中世	20. 鎌倉時代	200(13世紀) 201(14世紀) 209(不明)
	21. 室町時代	210(14世紀) 211(15世紀) 219(不明)
	22. 安土桃山時代	220(16世紀)
	29. 不明	299(不明)
3. 近世	30. 江戸時代	300(17世紀) 301(18世紀) 302(19世紀) 309(不明)
4. 近代	40. 明治時代	400(20世紀)
	41. 大正時代	410(20世紀)
	42. 昭和時代	420(20世紀)
	49. 不明	499(不明)

## 遺構コード

大項目	小項目
00. 建物	0000(竪穴住居) 0001(掘立柱建物) 0002(礎石建物) 0003(地業建物) 0099(その他)
01. 集中地点	0100(石器) 0101(土器) 0102(炭化物) 0103(スラグ) 0104(礫) 0199(その他)
02. 居館/城跡	0200(土塁) 0202(石垣) 0203(堀) 0204(土橋) 0205(曲輪) 0206(虎口) 0299(その他)
03. 金属生産	0300(製錬炉) 0301(精錬炉) 0302(鍛冶炉) 0303(金属工房) 0399(その他)
04. 窯業	0400(須恵器窯) 0401(瓦窯) 0402(土器焼成坑) 0403(埴輪窯) 0404(灰原) 0405(工房) 0499(その他)
05. 農業	0500(水田) 0501(畑) 0502(水路) 0599(その他)
06. 牧	0600(馬土手) 0601(野馬堀) 0699(その他)
07. 生産	0700(玉工房) 0701(石器製作) 0702(採掘坑) 0703(炭窯) 0799(その他)
08. 墓/信仰	0800(横穴) 0801(周溝墓) 0802(周溝状遺構) 0803(火葬墓) 0804(地下式墳) 0805(土壇墓) 0806(石櫃) 0807(塚) 0899(その他)
99. その他	9900(土坑) 9901(溝) 9902(井戸) 9903(貝層) 9904(陥穴) 9905(炉穴) 9906(道路) 9999(その他)

## 遺物コード

大項目	中項目	小項目
00. 土器	0050. 縄文土器	005000(縄文土器)
	0051. 弥生土器	005100(弥生土器)
	0052. 土師器	005200(土師器) 005201(墨書) 005202(線刻)
	0053. 須恵器	005300(須恵器) 005301(墨書) 005302(線刻)
	0054. 陶磁器	005400(緑釉) 005401(灰釉) 005402(多彩) 005403(国産陶磁器) 005404(舶載陶磁器) 005499(陶磁器)
	0059. その他	005900(土師質土器) 005901(瓦質土器) 005902(製塩土器) 005999(その他)
01. 石器	0100. 石器	010000(ナイフ形石器) 010001(尖頭器) 010002(台形石器) 010003(角錐状石器) 010004(彫器) 010005(搔器) 010006(石錐) 010007(楔形石器) 010008(礫器) 010009(敲石) 010010(石刃) 010011(細石刃) 010012(石核) 010013(石斧) 010014(石鏃) 010015(石匙) 010016(磨石) 010017(石皿) 010018(凹石) 010019(石包丁) 010099(石器)
02. 土製品	0203. 漁撈具	020300(土鍾) 020399(漁撈具)
	0204. 紡織具	020400(紡錘車) 020499(紡織具)
	0209. 祭祀具	020900(土面) 020901(土版) 020902(瓦塔) 020903(土馬) 020904(土鈴) 020905(土偶) 020999(祭祀具)
	0210. 模造品	021000(農具模造品) 021001(武器模造品) 021002(鏡模造品) 021099(模造品)
	0212. 玉類	021200(勾玉) 021201(土玉) 021299(玉類)
	0213. 装身具	021300(耳飾) 021399(装身具)
	0219. 製鉄関連	021900(羽口) 021901(鑄型) 021999(製鉄関連)
	0221. 瓦	022100(軒丸瓦) 022101(軒平瓦) 022102(丸瓦) 022103(平瓦) 022104(鬼瓦) 022105(磚) 022106(道具瓦) 022199(瓦)
	0222. 埴輪	022200(円筒埴輪) 022201(人物埴輪) 022202(動物埴輪) 022203(家形埴輪) 022204(朝顔形埴輪) 022205(形象埴輪) 022299(埴輪)
	0299. その他	029900(硯) 029901(支脚) 029902(印章) 029903(泥めんこ) 029999(その他)

03. 石製品	0302. 工具	030200(砥石) 030201(玉砥石) 030299(工具)	
	0303. 漁撈具	030300(石錘) 030301(浮子) 030399(漁撈具)	
	0304. 紡織具	030400(紡錘車) 030499(紡織具)	
	0309. 祭祀具	030900(岩版) 030901(石棒) 030902(石剣) 030903(独鈷石) 030904(石釧) 030905(車輪石) 030906(石枕) 030907(立花) 030908(板碑) 030909(宝篋印塔) 030910(五輪塔) 030999(祭祀具)	
	0310. 模造品	031000(農具模造品) 031001(武器模造品) 031002(工具模造品) 031003(鏡模造品) 031004(有孔円板) 031005(剣形品) 031006(未製品) 031099(石製模造品)	
	0312. 玉類	031200(勾玉) 031201(管玉) 031202(小玉) 031203(棗玉) 031204(切子玉) 031205(子持勾玉) 031206(算盤玉) 031207(未製品) 031299(玉類)	
	0313. 装身具	031300(耳飾) 031301(垂飾) 031399(装身具)	
	0314. 腰帯	031400(石帯)	
	0317. 発火具	031700(火打石) 031799(発火具)	
	0319. 製鉄関連	031900(鉄床石) 031999(製鉄関連)	
	0399. その他	039990(硯) 039999(その他)	
	04. 木製品	0401. 農具	040100(鋤) 040101(鍬) 040102(田下駄) 040103(杵) 040104(臼) 040105(箕) 040199(農具)
		0404. 紡織具	040400(紡織具)
0405. 食器/厨房具		040500(食器) 040501(曲物) 040502(厨房具) 040599(その他)	
0406. 武具		040600(武具)	
0407. 武器		040700(弓) 040701(柄) 040799(武器)	
0408. 馬具		040800(馬具)	
0409. 祭祀具		040900(呪符) 040901(塔婆) 040902(絵馬) 040903(人形) 040999(祭祀具)	
0412. 玉類		041200(玉類)	
0413. 装身具		041300(櫛) 041301(かんざし) 041399(装身具)	
0415. 建築材		041500(梯子) 041501(杭) 041502(井桁) 041599(建築材)	
0417. 発火具		041700(火鑽臼) 041799(発火具)	
0499. その他		049900(舟) 049901(楽器) 049902(木簡) 049999(その他)	
05. 鉄製品		0501. 農具	050100(鋤先) 050101(鍬先) 050102(鎌) 050103(穂摘具) 050199(農具)
	0502. 工具	050200(刀子) 050201(鉄斧) 050202(鋸) 050203(やりがんな) 050204(鑿) 050205(たがね) 050206(鉄) 050299(工具)	
	0504. 紡織具	050400(紡錘車) 050499(紡織具)	
	0505. 食器/厨房具	050500(鉄鍋) 050599(食器/厨房具)	
	0506. 武具	050600(短甲) 050601(挂甲) 050602(衝角付冑) 050603(眉先付冑) 050604(小札) 050605(甲冑) 050699(武具)	
	0507. 武器	050700(刀) 050701(剣) 050702(鉄銃) 050703(矛) 050704(槍) 050705(胡禄) 050799(武器)	
	0508. 馬具	050800(轡) 050801(鞍) 050802(鐙) 050803(杏葉) 050804(雲珠) 050805(辻金具) 050806(馬鈴/馬鐸) 050899(馬具)	
	0509. 祭祀具	050900(釧) 050901(鈴) 050999(祭祀具)	
	0510. 模造品	051000(農具模造品) 051001(工具模造品) 051099(模造品)	
	0511. 鏡	051100(鉄鏡)	

	0512. 玉類	051200(玉類)
	0515. 建築材	051500(釘) 051501(楔) 051502(錠) 051503(門受け) 051599(建築材)
	0517. 発火具	051700(燧鉄) 051799(発火具)
	0518. 銭貨	051800(鉄銭)
	0519. 製鉄関連	051900(鉄てい) 051901(鉄滓) 051902(鉄槌) 051903(鍛造剥片) 051904(砂鉄) 051999(製鉄関連)
	0599. その他	059999(その他)
06. 金銅・青銅製 品等	0605. 食器/厨房具	060500(食器) 060501(厨房具)
	0607. 武器	060700(銅鏃) 060701(刀装具) 060799(武器)
	0609. 祭祀具	060900(鈴) 060901(銅鐸) 060902(骨蔵器) 060903(経筒) 060904(舍利容器) 060999(祭祀具)
	0611. 鏡	061100(鏡)
	0612. 玉類	061200(玉類)
	0613. 装身具	061300(冠) 061301(耳環) 061302(指輪) 061303(垂飾付耳飾) 061304(腕輪) 061399(装身具)
	0614. 腰帯	061400(帯金具)
	0618. 銭貨	061800(皇朝十二銭) 061801(宋銭) 061802(元・明銭) 061803(近世銭) 061899(銭貨)
	0699. その他	069900(銅滓) 069901(印章) 069999(その他)
07. ガラス	0705. 食器/厨房具	070500(食器)
	0712. 玉類	071200(勾玉) 071201(管玉) 071202(小玉) 071203(棗玉) 071204(トンボ玉) 071299(玉類)
	0799. その他	079900(ガラス滓) 079999(その他)
08. 骨角器	0802. 工具	080200(骨針) 080201(骨錐) 080299(工具)
	0803. 漁撈具	080300(釣針) 080301(銚頭) 080399(漁撈具)
	0807. 武器	080700(骨鏃) 080701(刀装具) 080702(弦) 080799(武器)
	0812. 玉類	081200(玉類)
	0813. 装身具	081300(垂飾) 081301(耳飾) 081302(櫛) 081303(腕輪) 081399(装身具)
	0899. その他	089999(その他)
09. 貝製品	0901. 農具	090100(貝包丁) 090199(農具)
	0902. 工具	090200(貝匙) 090201(貝刃) 090299(貝製品)
	0909. 祭祀具	090900(貝釧) 090999(祭祀具)
	0913. 装身具	091300(貝輪) 091399(装身具)
	0999. その他	099999(その他)
10. 自然遺物	1023. 人骨	102300(人骨)
	1024. 動物遺存体	102400(イヌ) 102401(ウシ) 102402(ウマ) 102403(シカ) 102404(イノシシ) 102405(海獣) 102406(魚骨) 102407(鳥骨) 102408(貝殻) 102499(動物遺存体)
	1025. 植物遺存体	102500(種子) 102501(木本類) 102502(草本類) 102503(穀類) 102504(花粉) 102599(植物遺存体)
	1099. 不明	109999(不明)
11. その他	1126. 顔料	112600(朱) 112601(丹) 112602(ウルシ) 112699(顔料)
	1127. 文字資料	112700(漆紙文書) 112799(文字資料)
	1199. その他	119900(紙) 119901(糞石) 119902(布) 119999(その他)

## 立地コード

大項目	小 項 目		
0. 丘陵	00 (丘陵上)	01 (丘陵中腹)	02 (丘陵裾)
1. 台地	10 (台地上)	11 (台地斜面)	12 (台地裾)
2. 低地	20 (低地)	21 (低湿地)	22 (微高地)
3. 段丘	30 (海岸段丘) 31 (河岸段丘)		
4. 砂丘	40 (砂丘)		
5. 水中	50 (水中)		
6. その他	60 (その他)		

## 調査原因コード

00 (学術研究)	01 (遺跡整備)	02 (自然崩壊)	03 (道路建設)	04 (鉄道建設)
05 (空港建設)	06 (河川改修)	07 (ダム建設)	08 (宅地造成)	09 (区画整理)
10 (公園建設)	11 (学校建設)	12 (住宅建設)	13 (個人宅造)	14 (工場建設)
15 (工業団地建設)	16 (ゴルフ場建設)	17 (ガス工事)	18 (電気工事)	19 (水道工事)
20 (農業関連)	21 (土砂採取)	22 (観光開発)	23 (急傾斜地対策)	24 (その他建設)

## 整理状況コード

0 (報告書刊行済み)	1 (整理中)	2 (未整理)
-------------	---------	---------

## 水系コード

大項目	小 項 目					
0. 江戸川	000 (江戸川)	001 (坂川)	002 (真間川)			
1. 東京湾	100 (海老川)	101 (花見川)	102 (都川)	103 (浜野川)	104 (村田川)	
	105 (養老川)	107 (前川)	108 (椎津川)	109 (小櫃川)		
	110 (矢那川)	111 (小糸川)	112 (岩瀬川)	113 (小久保川)		
	114 (染川)	115 (湊川)	116 (白狐川)	117 (金谷川)		
	118 (元名川)	119 (保田川)	120 (佐久間川)	121 (岩井川)		
	122 (岡本川)	123 (平久里川)	124 (汐入川)	125 (東京湾)		
	2. 太平洋	200 (長尾川)	201 (川尻川)	202 (瀬戸川)	203 (丸山川)	
204 (温石川)		205 (三原川)	206 (長者川)	207 (州貝川)		
208 (曾呂川)		209 (加茂川)	210 (待崎川)	211 (二間川)		
212 (神明川)		213 (大風沢川)	214 (開戸川)	215 (墨名川)		
216 (清水川)		217 (塩田川)	218 (夷隅川)	219 (一宮川)		
220 (南白亀川)		221 (堀川)	222 (真亀川)	223 (作田川)		
224 (木戸川)		225 (栗山川)	226 (新川)	227 (小畑川)		
228 (太平洋)						
3. 利根川		300 (利根川)	301 (高田川)	302 (三宅川)	303 (黒部川)	
		304 (小野川)	305 (大須賀川)	306 (根木名川)	307 (長門川)	
4. 印旛沼	400 (印旛沼)	401 (鹿島川)	402 (高崎川)	403 (新川)	404 (神崎川)	
5. 手賀沼	500 (手賀沼)	501 (大津川)	502 (大堀川)			



遺物保管場所コード

00. 文化財 センター	000. 千葉県文化財センター	0000 本部庁舎	00000 (本部) 00001 (資料課)	
		0001 千葉調査事務所	00010 (千葉) 00011 (四街道)	
		0002 印西調査事務所	00020 (印西) 00021 (萱田) 00022 (佐倉)	
		0003 成田調査事務所	00030 (成田) 00031 (空港) 00032 (芝山)	
		0004 市原調査事務所	00040 (市原) 00041 (木更津)	
	001. 君津郡市文化財センター	0010 本部	00100 (本部) 00101 (分室)	
	002. 市原市文化財センター	0020 本部	00200 (本部)	
	003. 長生郡市文化財センター	0030 本部	00300 (本部)	
	004. 山武郡市文化財センター	0040 本部	00400 (本部)	
	005. 印旛郡市文化財センター	0050 本部	00500 (本部)	
006. 千葉市文化財調査協会	0060 本部	00600 (本部)		
007. 香取郡市文化財センター	0070 本部	00700 (本部)		
008. 東総文化財センター	0080 本部	00800 (本部)		
02. 市町村教育委員会	02.	教育委員会		
03. 博物館	030. 県立博物館	03000 (中央博物館)	03001 (房総風土記の丘)	
		03002 (上総博物館)	03003 (安房博物館)	
		03004 (総南博物館)	03005 (大利根博物館)	
		03006 (房総のむら)	03007 (美術館)	
		031. 公立博物館	03100 (野田市郷土博物館)	
03101 (加曾利貝塚博物館)				
03102 (千葉市郷土博物館)				
03103 (船橋市郷土資料館)				
03104 (市川考古博物館)				
03105 (松戸市郷土博物館)				
03106 (流山市立博物館)				
03107 (久留里城址資料館)				
03108 (袖ヶ浦市郷土博物館)				
03109 (九十九里いわし博物館)				
03110 (館山市立博物館)				
03111 (市川歴史博物館)				
03112 (芝山古墳・はにわ博物館)				
03113 (市川自然博物館)				
03114 (我孫子市鳥の博物館)				
03115 (八千代市歴史民俗資料館)				
032. 私立博物館	03200 (宗吾靈宝殿)	03201 (成田山靈光館)		
	03202 (下総資料館)	03203 ( )		
033. 国立	03300 (国立歴史民俗博物館)			
04. 歴史民俗資料館	040.	04000 (成東町歴史民俗資料館)		
		04001 (長南町郷土資料館)		
		04002 (御宿町歴史民俗資料館)		
		04003 (飯岡町歴史民俗資料館)		
		04004 (睦沢町歴史民俗資料館)		
		04005 (浦安市郷土資料館)		

		04006 (鴨川市歴史民俗資料館) 04007 (鋸南町歴史民俗資料館) 04008 (印旛村歴史民俗資料館) 04009 (鎌ヶ谷市郷土資料館)
05. 学校	050.	
06. 調査会等	060.	
07. 個人蔵	070.	
08. 県外施設	080.	
09. 国外施設	090.	
99. 所在不明	999.	99999

#### 4. おわりに

データのコード化の作業は当初の予想より大きなエネルギーを必要とした。コード化以前に、用語の統一を行うということに対して、考えられるすべての遺構や遺物が頭に浮かび、より普遍的でないものにまで多くの注意が払われたことも事実である。項目によっては、不必要なデータのコード化や必要なデータの取りこぼしもあると思われる。将来にわたってコードの変更がまったく不可能なものではなく、ある程度データが蓄積された段階で再検討を試みてみたい。

#### 註

1 リレーショナル・データベース・マネジメント・システム

2 データベースのデータ項目をカラム、もしくはフィールドといい、これらの集合をテーブルという。一つのデータベースには複数のテーブルを定義することができる。

3 IBMが発表したパーソナルコンピュータのうちの一つ。仕様をオープンにしたため現在でも多くの互換機がある。

4 複数のテーブルのデータを関係付けるための共通した項目。

5 検索は「直接検索」と「条件検索」という2つの方法を用意しているが、「条件検索」で検索条件を改定できるのは、コード化した項目に限定した。なお、条件の設定はリストボックス・チェックボックスとラジオボタンによる。